

2021年11月7日

北実会 2021 年度

総 会 議 案 書

と き : 2021年11月7日(日) pm1:30~4:00

と ころ : 白井駅前センター研修室



北総線の運賃値下げを実現する会

議案 1. 2020 年度活動報告・収支決算報告・会計監査報告

2020 年度活動報告（2020 年 10 月～2021 年 9 月）

北総線運賃値下げ運動にとってこの1年間は、おおきな転換期となる年でした。北総鉄道は、6月23日の株主総会で、印西・白井市長の「値下げを求める発言」に対して「2022 年度には累積損失が解消する。運賃値下げができるかどうか検討に着手する」と答えたのです。この20年間、頑なに値下げを拒んできた北総鉄道が公に発言したのですから、ある意味驚きでもあり、長年高運賃に耐え苦しんできた、利用者の私たちにとって歓迎する発言でした。

しかし、今や私鉄の中でも高収益を続ける優良企業といわれる状況にまでになった背景には、決して北総鉄道の経営努力ではなく、日本一の高運賃を払い続けてきた私たち利用者の犠牲の上にたったものであることは間違いありません。そして、長年の私たち住民の運動の成果だとも言えます。

北実会が取り組んできた主な宣伝等

1) 北総鉄道株主総会に当たって

今年も沿線 6 市長と知事への「株主総会で運賃値下げ問題について発言してもらいたいこと」を要請。結果は白井市、印西市だけの発言でしたが、値下げ検討発言を引き出すことができました。

北実会として、いくら値下げできるのかを示すための、公式見解をまとめるために努力しました。別添「北総線運賃を京成本線並み運賃(現行の半分)に」にまとめました。

2) 北総・京成株主総会へ向けての宣伝

北総本社前では株主である市長さん方にメールを送り横断幕等での宣伝を展開しました。また京成の株主総会会場前での宣伝(チラシ、音出し、横断幕など)は、当日になってから雨のため見送らざるを得ませんでした。



3) 白井まちサポのパネル展示に参加、運賃問題を宣伝。

4) 一年間で4度の大規模チラシ配布宣伝を実施しました。地域は印西・白井・小室・鎌ヶ谷に配布しました。

5) 北実会では、運動を支えるために、月 1 回(第 1 水曜日)に定例会を開催し、必要に応じて今年度は拡大役員会を2回開催しました。また、定例会では勉強会も実施し参加者の気持ちをひとつにする努力もしました。

最後になりますが、北実会の活動資金を提供していただいた自治会・町内会、そして個人の皆様に厚く御礼申し上げ、今後とも変わらぬご支援をお願いいたします。

北実会関連一年間の流れ（2020年10月～2021年9月）

年	月	日	会独自活動	裁判関連・生活バス	対自治体・対議会	対国・消費者委員会	対北総・京成・バス	
20	10	07	北実会定例会					
		08	会計監査					
			議案審議など総会準備					
		14	総会資料印刷発送					
10	25		北実会総会					
11	04		北実会定例会					
		11	自治会・町会への報告と寄付要請発送					
		14			宮川議員「北総鉄道を市民目線で考える」集い			
12	02		北実会定例会					
		13	堀口さんを講師に勉強会					
21	1	06	北実会定例会					
		17	北実会チラシ(もし運賃が半額になったら)発行					
	2	3	北実会定例会					
		22	北実会知事選チラシ発行					
	3	21			熊谷知事誕生			
	4	7	北実会定例会					
	5	6	北実会定例会					
		21			県交通計画課と懇談			
	6	2	北実会定例会					
		17			印西市長との懇談			
		23		北総株主総会前宣伝行動 26名参加 値下げの可能性検討発言				
			チラシ発行(図解北総線の高運賃問題)					
		28	印西・白井・県の北総株主総会復命書請求					
		29			京成株主総会前宣伝(雨で中止)			
	7	7	北実会定例会					
		9	拡大役員会					
		26			白井市企画政策課との懇談			
		28	チラシ発行(少しくらいの値下げじゃダメ)					
		29			白井市長が知事訪問			
	8	2			板倉市長との懇談			
		4	北実会定例会					
	9	1	北実会定例会					
		16	拡大役員会 10:00～ 白井まちサポ多目的スペース					
	10	6	北実会定例会					

2020年度(R2年度)決算報告

(2020年10月1日～2021年9月30日)

北総線運賃値下げを実現する会

単位:円

収入の部

項目	2020年予算	2020年度実績	摘要
前年度繰越金	520,126	520,126	
会費	90,000	120,000	60名分×2000円(うち2名次年度分)
寄付金・協賛金	100,000	87,000	詳細は下記
補助金	0	0	
受取分担金	0	0	
受取利息	10	4	
合計	710,136	727,130	

支出の部

項目	2020年予算	2020年度実績	摘要
講演会他	50,000	0	
会議費	10,000	8,660	定例会・役員会会議室利用料
ニュース作成費			発行のチラシ用紙代・印刷代
用紙代	0	0	
印刷代	215,000	145,400	
配布費	50,000	30,161	チラシ折込料
資料費	10,000	5,900	関係市町村、国土交通省資料コピーなど
宣伝費、広報費	20,000	6,420	
事務用品費	5,000	12,011	封筒代、領収書、プリンタインクなど
事業費(参加費他)	20,000	67,112	イベント参加費用
交通費	20,000	5,880	駐車場代、ガソリン、電車代など
通信費	20,000	6,870	はがき代、郵送料
予備費	10,000	0	
支出合計	430,000	288,414	
次年度繰越金	280,136	438,716	
総合計	710,136	727,130	

次年度繰越実績金額内訳	寄付金の詳細
現金	中銀白井マンション自治会
郵貯総合口座	南山第1住宅管理組合
郵便振替口座	南山2丁目自治会
	桜苑壱番街自治会
合計	
0	
	団体寄付金合計
	35,000
	個人寄付金合計
	52,000
	寄付金の合計
	87,000

北総線の運賃値下げを実現する会

会長 太田 誠 様

2020年度 会計監査報告書

私は「北総線の運賃値下げを実現する会」会則第10条に基づき、2020年度
(2020年10月1日～2021年9月30日)の会計書類等について監査を
行いましたので、以下の通り報告いたします

記

- 1) 2020年度収支決算報告書は2021年9月30日をもって終了する期間の
収支状況を適正に表示しているものと認めます
- 2) 領収書、現金出納簿、預金通帳、その他の付属資料は適正に整理されております

2021年10月9日

会計監査 岩本 忠司 

議案 2. 2021 年度活動方針

熊谷知事は県議会（9月22日）の自民党の代表質問「北総線の高運賃値下げ問題について」の答弁で、「北総鉄道からは、『来年秋には通学定期運賃の大幅値下げと普通運賃の値下げの方向、会社経営の持続性・安定性を確保できる範囲を前提』との趣旨の説明を受けている」と語った。

北総鉄道の 20 年度決算では 32 億円の旅客運輸収入減(25%減)にもかかわらず、12 億円もの純利益を上げています。旅客運輸収入に占める通学定期の割合は5%前後ですから、通常年の運輸収入の 127 億円に占める通学定期分は 6 億円余です。通学定期運賃を今(京成本線の 3 倍)の 3 分の 1 としたとしても 4 億円余で済む話です。通学定期の値下げだけで許される問題ではないのです。

北総鉄道 20 年度決算は、旅客運輸収入が 25%減少しても(通常年度で旅客運賃を 25%値下げしても)経営上は全く問題ないことを証明したのです。

京成電鉄が親会社という優越的地位を利用して、

- ① 北総鉄道区間(京成高砂一小室間)では、実質 1 円の線路使用料も払っていない
- ② 千葉ニュータウン鉄道区間(小室-印旛日医大)では運賃総額を線路使用料として差し出し、結果として京成/北総=4 億/26 億という異常な格差の線路使用料となっています。

この線路使用料の 2 つの不公正を正せば、北総線の運賃値下げ、それも京成本線並みの運賃を実現できます。今年の決算で北総鉄道は「運賃値下げは避けられない」ところまで来たことは明らかです。第三セクターで公共交通機関でありながら、今後もその負担を沿線住民に押し付けるなど、許されるはずはありません。

私たちは言を左右にして運賃大幅値下げ(京成本線並みの運賃)から逃げ回る京成・北総の逃げ道をふさぐ運動をしたいと思います。我々の運動を理解してくれる政党等の力を借りて、行政を動かすことで実現したいと思います。

沿線の住民、利用者としてしっかり絆を深めながら、行政・議会の皆さんとも連携を図りながら大幅運賃値下げ実現に向けて以下の運動を展開します。

1. 「北総線運賃は京成本線並み（現行の半分）に」を普及し、大幅値下げの世論作りに努める。
2. 沿線住民の世論をしっかりとものにしていく(京成の責任、国、県の責任を明らかにする)。北総線高運賃問題は、「異常な高運賃を是正して、社会的不公正・不正義を正し、沿線住民の暮らしを守るとともに地域の発展を願う取り組み」という共感と認識を一層広げるようマスコミや各界へ働きかけていきます。
3. 運賃値下げの大きな山づくりとして、2022 年 5 月 8 日(日)にシンポジウムを開催します。(白井文化会館大ホール、13:30~16:00) シンポには当会とこれまでかかわってこられた先生方(細川先生、大塚先生他)をお呼びし、来賓として印西・白井両市長に国会議員等をお呼びします。
4. 自治体・自治会・町会・市民運動に参加するサークル・団体の皆さんの協力を得ながら、様々な角度から世論作りをします。

運動の進め方としては、従来行ってきた、メール・SNS・チラシ・電話・集会・陳情等々、可能な手法を駆使します。チラシの表現方法を工夫し一層親しまれるものにするよう努めます。

議案3. 2021年度予算

2021年度(R3年度)予算

(2021年10月1日～2022年9月30日)

収入の部

項 目	(単位:円)	(単位:円)	摘 要
	2021年度予算	2020年度実績	
前年度繰越金	438,716	520,126	
会費	90,000	120,000	60名分×2000円(内2名次年度分)
寄付金・協賛金	100,000	87,000	
受取利息	10	4	
合 計	628,726	727,130	

支出の部

項 目	2021年度予算	2020年度実績	摘 要
	講演会他	100,000	
会議費	10,000	8,660	定例会・役員会会議室利用料
ニュース作成、配布費			発行のチラシ用紙代・印刷代等
用紙代	0	0	
印刷代	215,000	145,400	
配布費	50,000	30,161	チラシ折込料
資料費	10,000	5,900	関係市町村・国土交通省資料コピー等
宣伝費、広報費	20,000	6,420	HP維持費等
事務用品費	5,000	12,011	封筒代・領収書・プリンタインク等
事業費、参加費他	20,000	67,112	イベント参加費用等
交通費	20,000	5,880	駐車場代・ガソリン代等
通信費	20,000	6,870	ハガキ代・郵送代
予備費	10,000	0	慶弔費
支出合計	480,000	288,414	
次年度繰越金	148,726	438,716	
合 計	628,726	727,130	

議案4. 2021年度役員選任の件

2021年度役員

会長 太田 誠 (印西市木刈)

副会長 亀倉 良一 (印西市木刈)

事務局長 間嶋 博 (白井市堀込)

事務局次長 藤森 義韶 (白井市池の上)

同 北田 實 (船橋市小室)

同 遠藤 賢一 (印西市滝野)

会計 正木 英行 (白井市堀込)

会計監査 岩本 忠司 (白井市堀込)